

2023年度 日本財団助成事業報告書

妊娠SOS相談窓口の運営

公益社団法人群馬県助産師会

団体紹介

1. 2023年度事業実績

- 1) 相談支援窓口の運営および付き添い支援
メール、電話、ライン相談の実績
サポート事業
- 2) 相談支援体制の強化
外部研修会参加
研修会開催 チラシ作成
他機関訪問 交流会
相談対応の自己評価
- 3) 居場所のない妊婦へ一時宿泊場所提供
- 4) 広報活動
広報用のポスター、カード、チラシ

2. 事業目標の達成状況

公益社団法人群馬県助産師会

昭和30年設立

事業内容：母子保健に関わる事業

すずの音助産院運営

いのちの大切さ助産師出前講座事業

会員数：114人



1階 群馬県助産師会事務所

2階 すずの音助産院

住所：前橋市六供町

群馬県助産師会の相談事業の経緯

1998年「地域母子支援センター電話相談」開始

2014年～県委託「子育て・女性健康支援センター」

2019年までに 12,547件の電話相談実績

2019年～県委託「ぐんま妊娠（にんしん）SOS・
妊娠SOSサポート事業」

電話・メール相談・サポート事業

2020年10月～日本財団助成事業「妊娠SOS相談窓口の拡充」

2021年～県委託

「ぐんま女性の健康・妊娠SOSセンター事業」

電話・SNS（LINE）相談・サポート事業

2022年4月～日本財団助成事業「妊娠SOS相談窓口の運営」

ぐんま妊娠SOSの5年間

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	計
メール相談	95	481	387	178	206	1347
電話相談 夜	120	50	132	118	116	536
電話相談 昼	未実施	未実施	52	28	57	137
LINE相談	未実施	未実施	183	301	279	763
サポート	19	5	16	28	24	92
	234	536	770	653	682	2875

Ⅰ. 2023年度事業実績

Ⅰ) 相談支援窓口の運営および付き添い支援

(1) メール相談 365日受付 毎日返信 18時～21時

(2) SNS (LINE) 相談 365日受付

返信 (月・水・金・土) 18時～21時 (祝日・12/29～1/3は除く)

(3) 電話相談 (月・水・金・土) 18時～21時

(火・木) 13時～16時 月～土とも祝日・12/29～1/3は除く)

(4) 付き添い支援

相談者のうち、特定妊婦と思われるものに対し、

面談、医療機関、関係機関等への同行支援・連絡調整等を行う

緊急一時的な避難場所の確保

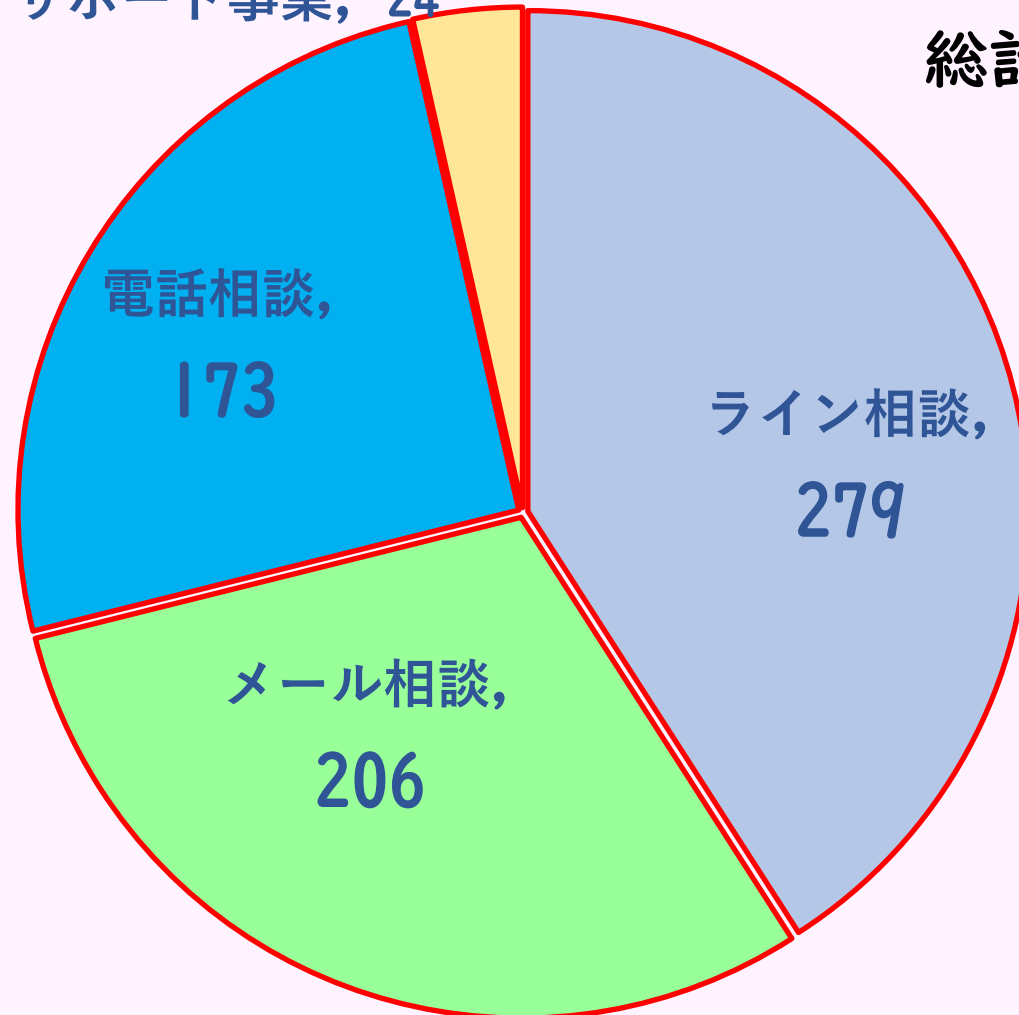
*ぐんま妊娠SOSでは相談員10名で対応しています

2023年度相談件数実績

2023年4月～2024年3月

サポート事業, 24

総計682件相談



電話相談,
173

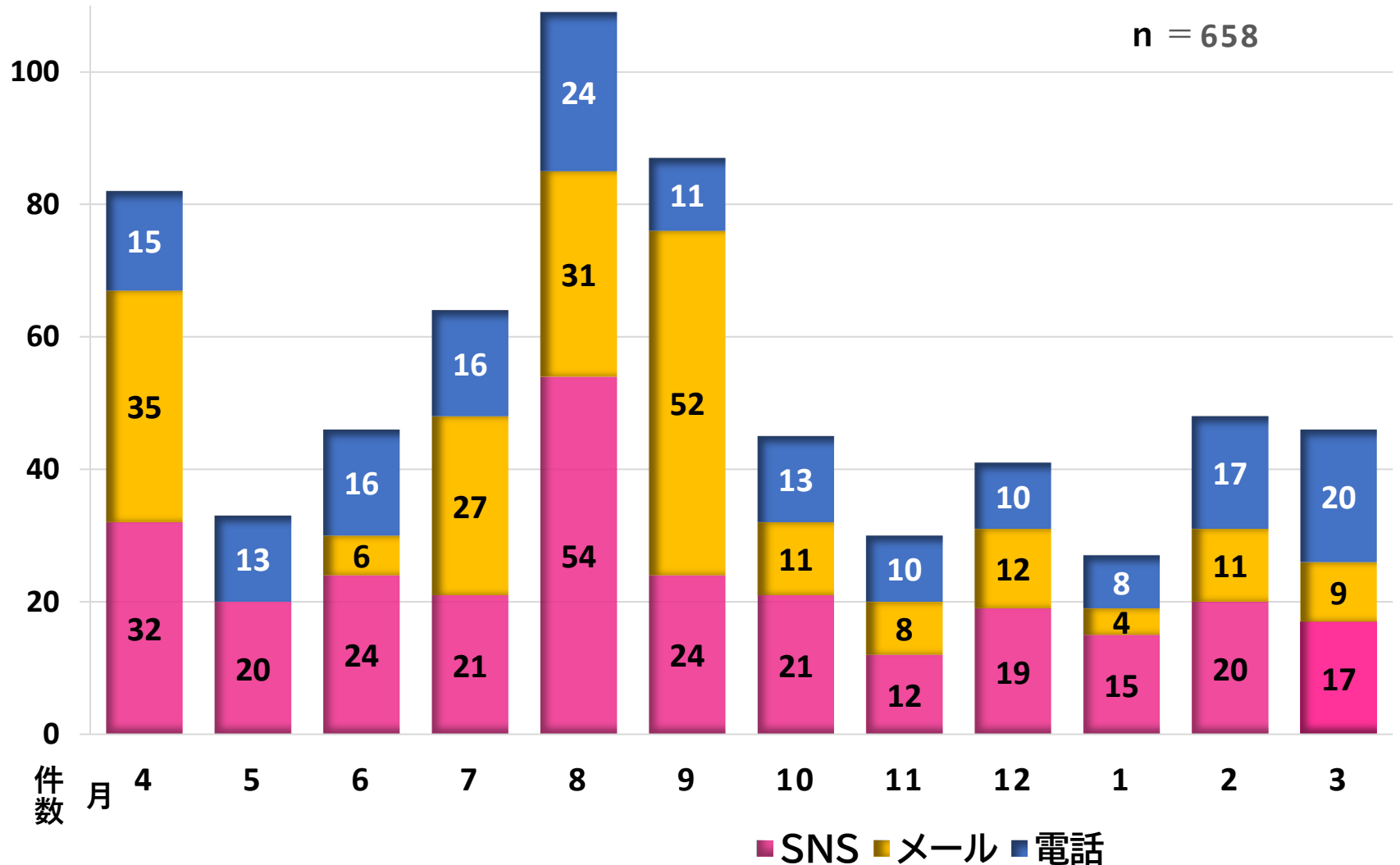
ライン相談,
279

メール相談,
206

2023年度月別相談件数

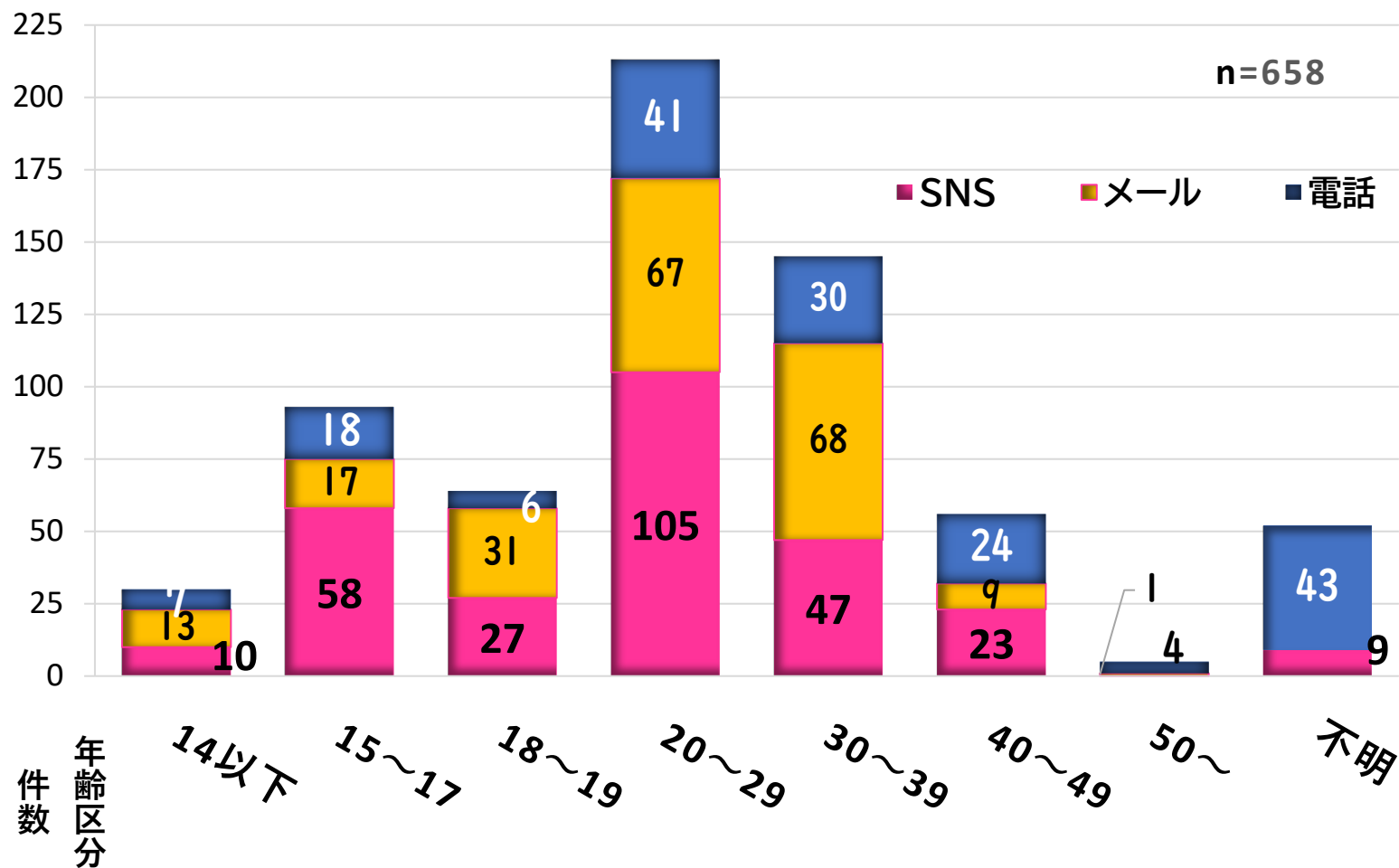
2023年4月1日～2024年3月31日

n = 658



2023年度年齢別相談件数

2023年4月～2024年3月



【メール相談月別実績】

2023年4月～2024年3月

*相談日程（365日受付、毎日返信対応）

（単位 件）

月	メール相談 受付日数	メール 相談件 数	土・日曜日 祝日	計	男女別		相談者 実人数	相談内容 内訳						相談内容延べ件数							
	対応日数	平日			女	男		実人数	妊娠・避妊	思いがけない妊娠	出産	中絶	子の養育	その他	延べ件数	傾聴・助言	面接相談	医療機関 受診同行	他機関への連絡	他機関への同行支援	その他
4	30	32	3	35	35	0	12	6	19	4	6	0	0	35	35	0	1	2	0	1	39
5	31			0			0							0							0
6	30	5	1	6	6	0	4	1	3	0	1	0	1	6	6	0	0	2	0	0	8
7	31	27	0	27	27	0	4	1	23		3			27	27						27
8	31	19	12	31	29	2	13	7	20		1		4	32	31	0	0	0	0	0	31
9	30	31	21	52	50	2	10	12	6	1	31	1	3	54	52		1	1	1	2	57
10	31	5	6	11	10	1	9	4	0	1	4		2	11	11					1	12
11	30	5	3	8	8	0	6	2	3		2		1	8	8						8
12	31	6	6	12	12	0	5	2	5		0	4	5	16	12			1		1	14
1	31	1	3	4	4		3	1	2		0	1		4	4					1	5
2	29	8	3	11	11	0	7	4	4		3			11	11						11
3	31	5	4	9	8	1	6	4	4				1	9	9					1	10
合計	366	144	62	206	200	6	79	44	89	6	51	6	17	213	206	0	2	6	1	7	222

【メール相談者年齢区分別実績】

2023年4月～2024年3月

(単位 件)

年齢区分	メール相談件数	土・日曜日、祝日	計	男女別		相談者実人数	相談内容 内訳						相談内容延べ件数							
				女	男		実人数	妊娠・避妊	思いがけない妊娠	出産	中絶	子の養育	その他	延べ件数	傾聴・助言	面接相談	医療機関受診同行	他機関への連絡	他機関への同行支援	その他
14歳以下(中学生)	7	6	13	13		2		13					13	13			1			14
15～17歳(高校生)	12	5	17	15	2	10	13	4					17	17			1			18
18～19歳	24	7	31	30	1	10	16	23	1	1			31	31						31
20～29歳	50	17	67	67		31	21	22	5	14	1	5	68	67		2	3	1	2	75
30～39歳	44	24	68	65	3	20	4	20		34	5	10	73	68			1		3	72
40～49歳	7	2	9	9		5		7		2		1	10	9					2	11
50歳以上		1	1	1		1						1	1	1						1
合計	144	62	206	200	6	79	44	89	6	51	6	17	213	206		2	6	1	7	222

【電話相談者月別実績】

2023年4月～2024年3月

*相談日程（火曜日・木曜日：13:00～16:00）

（単位 件）

月	電話相談実施日数	電話相談件数			性別			相談内容 内訳							相談内容延べ件数	相談対応						相談対応延べ件数
		火曜日	木曜日	計	女性	男性	不明	妊娠・避妊	思いがけない妊娠	出産	中絶	子の養育	健康問題	その他		傾聴・助言	面接相談の約束	医療機関受診同行の約束	他機関への連絡	他機関への同行支援の約束	その他	
4月	8	3	2	5	5	0	0	3			2		1		6	5						5
5月	8	3	1	4	2	2	0	1	1		1			1	4	4						4
6月	9	1	1	2	0	2	0	1						1	2	2						2
7月	8	1	1	2	1	1	0	2							2	2						2
8月	10	4	1	5	3	2	0	3					1	2	6	5						5
9月	8	2	2	4	3	1	0	1	2					1	4	4						4
10月	9	1	3	4	1	2	1	1			1			2	4	3					1	4
11月	8	1	5	6	3	3	0	1	1		1			3	6	6						6
12月	8	4	2	6	5	1	0	3	1					2	6	6						6
1月	8	1	2	3	2	1	0							3	3	1					2	3
2月	9	3	5	8	4	4	0		3				1	4	8	7					1	8
3月	8	5	3	8	7	1	0	2	1		1		1	3	8	5			1		3	9
合計		29	28	57	36	20	1	18	9	0	6	0	4	22	59	50	0	0	1	0	7	58

【電話相談年齢区分別実績】

2023年4月～2024年3月

*相談日程（火曜日・木曜日：13:00～16:00）

（単位 件）

年齢区分	電話相談件数			性別			相談内容内訳							相談内容延べ件数	相談対応						相談内容延べ件数
	火曜日	木曜日	計	女	男	不明	妊娠・避妊	思いがけない妊娠	出産	中絶	子の養育	健康問題	その他		傾聴・助言	面接相談の約束	医療機関受診同行の約束	他機関への連絡	他機関への同行支援の約束	その他	
14歳以下	1	1	2		2								2	2	1					1	2
15～17歳	7		7	5	2		5			1			1	7	7						7
18～19歳	2	1	3	2	1		2	1						3	3						3
20～29歳	3	4	7	5	2		3	2				1	2	8	7						7
30～39歳	5	6	11	8	3		3	2		1			5	11	11			1			12
40～49歳	1	5	6	5	1		2	3		1		1		7	6						6
50歳以上		2	2		2					1			1	2	2						2
その他(年齢不詳)	10	9	19	11	7	1	3	1		2		2	11	19	13					6	19
合計	29	28	57	36	20	1	18	9	0	6	0	4	22	59	50	0	0	1	0	7	58

サポート事業実績

2023年4月～2024年3月

対象者：特定妊婦・要支援者

相談者実件数 24件

相談内容 内訳 (重複あり)	件数	対応内訳 (重複あり)	件数
予期しない妊娠	6	来所相談	0
人口妊娠中絶	1	他機関同行	1
特定妊婦	13	受診同行	6
里親制度利用	3	出向いての相談	0
妊娠不安	2	ケースカンファ レンス参加	11
暴力被害	5	他機関への 連絡	73
その他	15	緊急一時避難	0

2) 相談支援体制の強化

(1) 外部研修受講

- 7/2～22 zoom 研修 テーマ 周産期喪失を経験した母親・家族への支援 受講者 5 名
- 7/12 Save ぐんま研修会 ひきこもり 私たちにできる事 3 名参加
- 9/2 全妊ネット アドバンス編 岐阜県 3 名参加
- 9/3 Save ぐんま研修会 性被害に対する理解 3 名参加
- 9/7 ピッコラーレ ZOOM 研修 ひさら開設について 参加 1 名
- 9/18 ピッコラーレ A 研修会 妊娠をめぐる社会課題を学ぶ オンライン 2 名参加
- 9/21 Save ぐんま研修会 トラウマ臨床の実際 4 名参加
- 10/8・10/9 ピッコラーレ B 研修 相談実践から支援の実際を学ぶ 1 名 (昨年分で参加)
- 11/22 Save ぐんま研修会 こどもの性暴力被害における医療の重要性について 2 名
- 12/24 経口避妊薬について zoom 研修 1 名参加
- 1/17 Save ぐんま研修会 子供の性暴力被害などの被害に関わる法的支援について 1 名
- 2/12 キントーン導入についてオンライン研修 参加者 5 名

(2) 研修会開催 (医療従事者・医療ソーシャルワーカー・相談支援専門員等)

- 12/16 研修会開催 テーマ「性風俗」講師：坂爪真吾先生 参加者 33 名
- 3/22 ミニ研修会 テーマ「教えて Doctor」講師：伊藤理廣先生 参加者 17 名

*詳細は研修会チラシ参照

(3)事例検討会 30件事例検討

①相談員間での事例検討 (11回) 4/11・5/9・6/13・7/11・8/8・9/12
10/10・11/14・12/12・1/9・3/9

②合同事例検討会 (2回) 7/30・9/20

(4)全妊SOSネットによるコンサルテーションの事例検討 10件事例検討 (5回)

4/21・6/16・8/25・10/20・2/9

(5)群馬県母性衛生学会 活動報告 12/2

テーマ ぐんま妊娠SOSの取り組み ～妊娠葛藤相談窓口の4年間～

(6)他機関訪問・交流会

東部児童相談所 相談員1名 県担当者 児相担当者2名

女性相談センター 相談員2名 県担当者2名 相談センター2名

中央児童相談所 相談員2名 県担当者2名 児相担当者 2名

北部児童相談所 相談員2名 県担当者2名 児相職員 2名

西部児童相談所 相談員2名 県担当者2名 児相職員 4名

全妊ネット主催 「にんしんSOS交流会in東京」 2名参加

(全国22か所のにんしんSOS相談員とスタッフ45名参加)

研修会開催チラシ作成

ぐんま妊娠sosから研修会のご案内

「性風俗」～今どきの性風俗と相談支援～

講師：坂爪 真吾（さかつめ しんご）先生



プロフィール NPO法人風テラス理事長

1981年10月21日新潟市生まれ。東京大学文学部卒
大学時代は上野千鶴子ゼミに所属し、新宿歌舞伎町・渋谷・池袋などで
風俗店のフィールドワークを行う。

2008年4月 「障害者の性」問題を解決するための
非営利組織・ホワイトハンズを設立。

2015年10月 風俗店で働く女性の無料相談事業 「風テラス」を開始。

2022年4月 風テラス事業をNPO法人化。

著書多数。二児の父。最近の趣味は、子どもたちと昆虫採集に行くこと。

日時：令和5年12月16日（土） 9:30～12:00（受付9:15）

会場：ぐんま男女共同参画センター 4階 大研修室

前橋市大手町1-13-12 027-224-2211

*駐車場は県民駐車場（県庁）をご利用ください。（無料駐車券発行）

対象者：医療・保健・福祉・教育関係・女性支援員等

定員：50名

受講料：助産師会会員500円 非会員1,000円

申込期間：12月13日（水）まで

お問い合わせ

研修会事務局 027-289-4359

mail:jyosansi.011@gmail.com

申込みQRコード



主催 公益社団法人群馬県助産師会

助成 Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

ミニ研修会のご案内

ぐんま妊娠sos相談室



テーマ 教えて Doctor

講師：群馬中央病院副院長兼リプロダクションセンター長

伊藤 理廣 先生

超低用量ビルって？ 性感染症のこと

緊急避妊薬試験販売の現状は？

産婦人科のトピックス などなど

日時：令和6年3月22日（金）15:00～17:00

会場：前橋市第4コミュニティセンター

（総合福祉会館）3階 第4会議室

お申し込み：jyosansi.011@gmail.com 又はQRコードから



相談対応の自己評価実施

自己評価に使用した表

相談対応自己評価表					ランク	
					S:充実した対応が出来た	
					A:対応できた	
					B:概ね対応できた	
					C:対応が不十分だった	
相談日	相談者名	メール	電話	ライン	理由など	アクション

自己評価の内容

- ・電話相談は相談者の声や様子などから、悩みの深さなどを慮ることができ対応ができた。
- ・電話相談はイタズラと思われるものがあったが、以前なら平常心で聞くことができなかつたようなことも冷静に対応できたと思う。
- ・本当にいたずらか信憑性はあるのかを電話の最中は分からなかつた。
- ・メール相談もLINE相談もパートナーと相談しながら返信することができるので心強いが、電話相談は一人で対応するためまだ緊張する。
- ・ライン相談はちょっと助産師に聞いてみようかなという感じでの相談が多いので、情報提供が多かつた。求める返事の対応が難しく、意に沿わない返信だと続かない。
- ・ライン相談は終了の時には大抵「ありがとうございました」で終わるため、満足しているという反応と理解してもいいと思う。
- ・電話やライン相談は相談者が納得されるまで対応できるため、相談の最後に感謝の言葉が聞かれることが多かつた。
- ・ライン相談応答なしの場合の待ち時間について検討したい。
- ・電話相談への誘導をしたが、返事が無かつたことから電話相談への移行のタイミングを考えていきたい。
- ・ライン相談の場合、相談者が何を聞きたいのか最初はわからず、返信した内容が求めていたものと違い怒らせてしまったことがあつた。
- ・メール相談は返信して、その後のやり取りまでなかなか繋がらないので、どう返信するべきか課題である。
- ・メールは何を聞きたいのか最初から入っていることが多いので、対応しやすかつた。
- ・毎月の定例会、全妊ネットコンサルテーション、研修会の参加や伝達講習を受けることで知識を増やし、分からないことや判断に困つたときは他の相談員にアドバイスを頂き、いつでも相談できる環境と温かい相談員に助けられた。
- ・資質向上の点で大いに役に立つたのは、コンサルの先生方の厳しい指摘である。事例の対応でどの返答の仕方が適切でないのか、その根拠はどこか。考え方やいたずら事例の対応について、細かい指導は助かつた。
- ・昨年に比べて自己評価が向上している。少しは自信を持って対応出来ているのかなと思う。
- ・まだ悩みながらお答えしているところもある。
- ・なかなか相談者からの感想を聞く機会がないので、自分の対応が良かつたのか判断が出来ないが、事例検討などで、対応の振り返りが出来た。

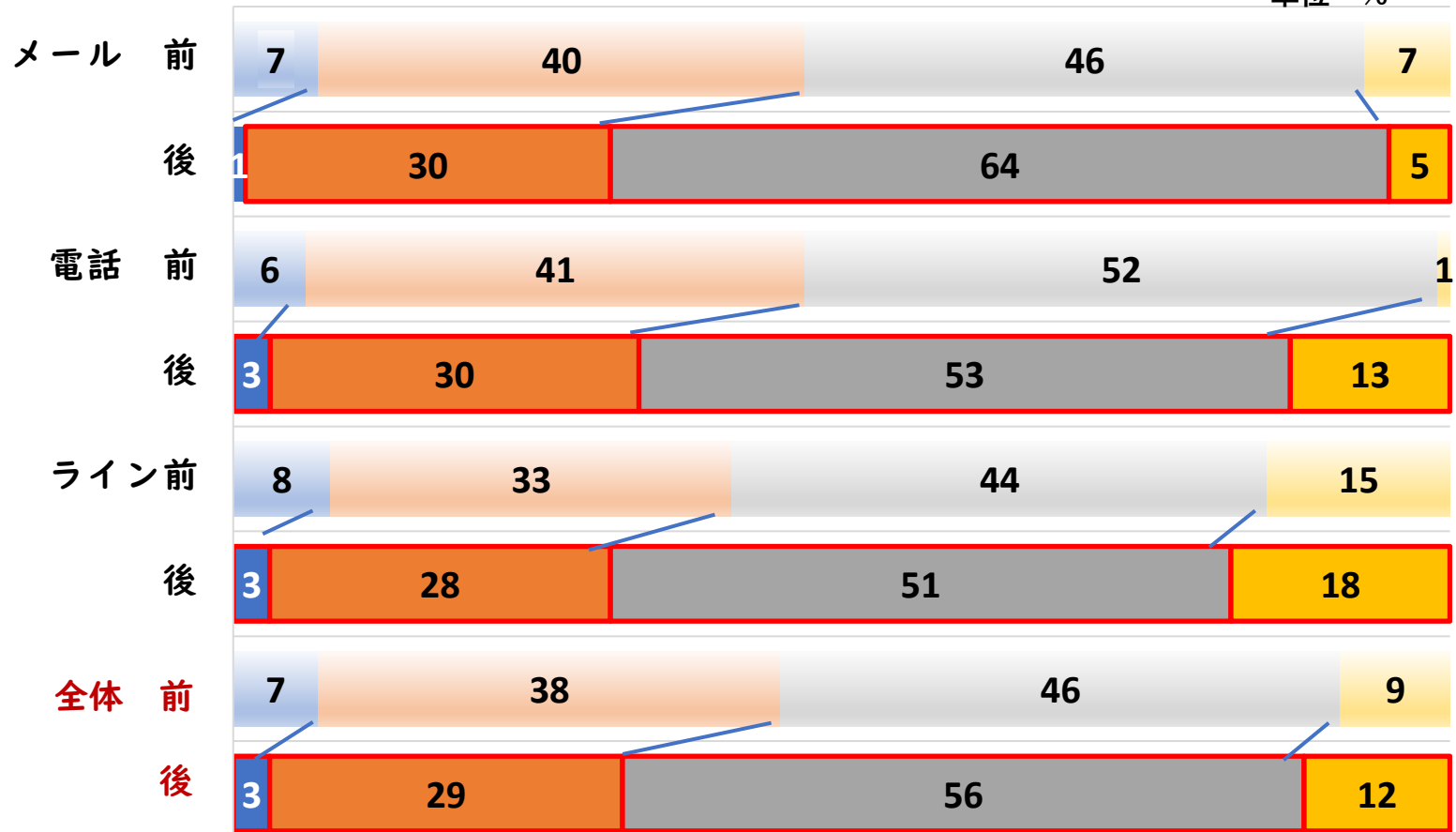
相談対応の自己評価 相談ツール別 前年度との比較

前：2022年度

後：2023年度

■ C評価 ■ B評価 ■ A評価 ■ S評価

単位 %



3) 居場所のない妊婦へ一時宿泊場所の提供

群馬県助産師会立すずの音助産院及び群馬県内開業助産所（3カ所）に相談スペース、休養場所を確保したが、該当する相談者はいなかった。（宿泊場所については、ホテル使用の予定であった。）



すずの音助産院 休養場所↗

←相談スペース



4) 広報活動

相談時間の変更があった為、混乱を避けるために、チラシの他にポスターと、
広報用名刺サイズのカード作成 インスタグラム・ホームページ更新

妊娠SOS相談窓口存在アピール

カード・ポスター印刷枚数（メール相談対応時間の変更があった為）

妊娠SOSカード 1万枚 ポスター400枚

女性の健康カード 8080枚 ポスター400枚

配布先

- ・群馬県担当部署から配布 カード 8080枚 ポスター357枚
群馬県の包括連携協定に基づく締結企業
- ・ファミリーマート・イオン・とりせん・ベイシア・フレッセイ・群馬銀行
- ・市町村 保健福祉事務所 児童相談所 女性相談所 群馬県庁
- ・カードは、中学校・高校・出前授業の際に配布
- ・その他 各相談員が訪問して設置を依頼
- ・看護の日イベント 200枚 プリンター印刷
伊勢崎・スマークで開催 会場で相談コーナー開設 チラシとカードを配布
- ・にんしんSOS交流会にて チラシ・カード 配布 各50枚

事業広報用ポスター

群馬県委託事業
女性の健康相談

あなたの困ったに寄り添うホットライン



こんなお悩みはありませんか？

- ・性感染症・婦人科疾患・心身の不調
- ・気持ちが落ち込む・更年期障害…など

ご相談ください

専門スタッフ(助産師)が対応します

相談は無料

通話料通信料はご負担ください

電話相談

☎ 027-289-4323

月・水・金・土 午後6時～9時
(祝日・年末年始を除く)

LINE相談

365日受付



お返事は

月・水・金・土 午後6時～9時
(祝日・年末年始を除く)



公益社団法人 群馬県助産師会
事務所 TEL 027-289-4359

<https://www.jyosansi-gunma.com/>

群馬県委託事業 日本財団助成事業



思いがけない妊娠・・・

ぐんま妊娠 SOS

誰にも相談できない・・・



あなたの「困った」に寄り添います

- ・生理がこない ・妊娠したかもしれない ・育てられない
- ・避妊に失敗した等 **秘密は守ります**

相談は無料



専門スタッフ(助産師)が対応します
通話料通信料はご負担となります

電話相談

月・水・金・土 午後6時～9時
火・木 午後1時～4時
(祝日・年末年始を除く)

☎ 027-289-4323

LINE相談

365日受付



お返事は 月・水・金・土
午後6時～9時
(祝日・年末年始を除く)

メール相談

24時間受付



お返事は
毎日 午後6時～9時



公益社団法人
群馬県助産師会

事務所 TEL 027-289-4359
<https://www.jyosansi-gunma.com/>

広報用カード 名刺サイズ 表→

裏↓

群馬県委託事業 日本財団助成事業

ぐんま妊娠SOS

女性の健康相談

妊娠したかも？

思いがけない妊娠
一人で悩んでいませんか？
ご相談ください **相談無料**

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

メール相談 

24時間受付
お返事は毎日午後6時～9時

LINE相談 

365日受付 お返事は
月・水・金・土午後6時～9時
(祝日・年末年始を除く)

・生理がこない・妊娠したかもしれない・育てられない
・避妊に失敗した・女性の健康等 **秘密は守ります**

電話相談  **027-289-4323**

月・水・金・土 午後6時～9時 & 火・木 午後1時～4時
(祝日・年末年始を除く)

 **公益社団法人群馬県助産師会** TEL027-289-4359



看護の日 イベントに配布 (三つ折り裏表)



相談員から

みなさんに知って欲しいこと



自分の身体を守ること

それは自分の体を知ることから始まります。

- ・自分の月経の周期わかりますか？
- ・寝不足やストレスでも月経が不規則になります。
- ・絶対に妊娠しないという日はありません。
- ・コンドームだけで避妊できると考えていませんか？
- ・人生の決定（妊娠のタイミング）をパートナー任せにしない。



メール・SNS・電話の向こうに
あなたに寄り添う相談員がいます
一人で悩まないで
相談してください

ぐんま妊娠 SOS 相談はこちら



<https://gunma-ninshin-sos.com>

詳しい日時はホームページでご確認ください

ぐんま妊娠 SOS 相談は群馬県の委託を受けて

群馬県助産師会が行っています

Instagramやっています



@NINSHINSOS_GUNMA

第 33 回群馬県「看護の日」記念行事

令和 5 年 7 月 8 日 発行

大切なあなたへ

自分の身体は

自分で

守りましょう



ぐんま妊娠 SOS からのメッセージ



公益社団法人群馬県助産師会

事務所 TEL & FAX 027-289-4359

<https://www.jyosansi-gunma.com/>



I 自分の体を知る

1 手帳やアプリで月経を記録

体調や出血の状態も一緒に記録しましょう。

注意！

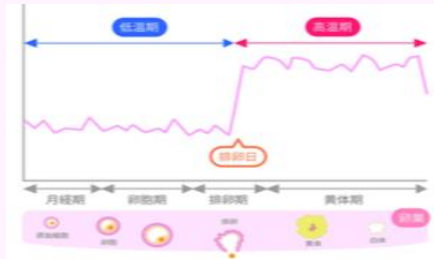
人間の体はアプリ通りにはなりません。

睡眠不足やストレスでも月経は不規則になります。

2 基礎体温を測る

基礎体温を測ることで体のリズムがわかります。

そろそろ月経が来るかな？排卵の頃かな？など



3 子宮頸がん検診、ワクチン接種

子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの持続的な感染が原因となって発症します。

そのヒトパピローマウイルスの感染を予防する

ワクチンがあります。

20歳から2年に一度の定期検診がすすめられて

II 心と体を整える

1 3食しっかり食べる

体は食べ物で作られています。

まずは3食しっかり食べましょう。

2 休息をとる

朝しっかり日の光を浴びることでセロトニンが分泌されます。

セロトニンは『交感神経』と『副交感神経』

2種類の神経を調節する働きを活性化させ、心のバランスを整えます。

夜寝る前は強い光は浴びないように。

スマホなどのブルーライトの光は浴びないようにして、日付けが変わらないうちに寝ましょう。

3 ストレスの発散

入浴をして体を温めたり、散歩したり。

自分がリラックスできる方法を見つけましょう。



III 守る

1 避妊

100人の女性がある避妊方法を1年間続けたときに妊娠する数の目安
この数字は低いほど妊娠する可能性は下がります。

避妊しなかった場合・・・85人

性交中絶（膈外射精）・・・4～19人

殺精子剤・・・6～26人

リズム法（オギノ式）・・・1～25人

コンドーム・・・2～15人

不妊手術（男性）・・・0.1人

不妊手術（女性）・・・0.5人

子宮内避妊具（IUD）・・・

0.2～0.5人

低用量ピル・・・0.3人

ル・・・0.3人

注意！□

*膈外射精は避妊方法ではありません

*緊急避妊薬は一般的な避妊方法ではありません。万が一避妊に失敗した時、72時間以内に医師の処方のもと正しく服用しましょう。ただし、正しく服用しても妊娠を防止できないこともあります。

2 パートナーとの関係

お互いを大切に思い、尊重できる。

嫌なことはNOと言える関係。

3 相談できる人や場所を作る

友人、親、信頼できる大人、相談窓口など

妊娠SOSに特化したホームページを活用

ぐんま妊娠SOS <https://gunma-ninshin-sos.com/>

- ・ 家族に知られ
たくない妊娠

思いがけない妊娠……の
あなたの困ったに寄り添います!

- ・ 妊娠を告げた途端に
パートナーが逃げてしま
い途方に暮れる女性

誰にも相談
できない……

レイプされた……

生理が
こない……

- ・ 家族関係・親子関係に
問題のあるケース

避妊に
失敗した……

- ・ 親が世間に知られたくなくて
妊婦を自宅軟禁状態にしているケース
未受診のまま不安を抱えている

育てられない……

ひとりで悩まないで!

まず、「ぐんま妊娠(にんしん)SOS」にご相談ください!

インスタグラムやってます



@NINSHINSOS_GUNMA

2. 事業目標の達成状況

(1)相談件数 600件以上に対し、682件の相談件数となり目標達成

(2)・事例検討会、定例会は月1回のペース実施

- ・全妊ネットのコンサルは1月以降検討事例が少なく6回予定が5回実施
- ・ミニ研修会実施 産婦人科医師に講師依頼し、日頃の相談の中から相談員の知識不足を感じる点について講義
- ・研修会主催 全妊ネットの研修会「アドバンス編」を申し込んだが未開催県での開催のみ 風テラスへ直接申し込みし、群馬県開催が実現
- ・相談員の資質の向上に関しては、相談員各自の自己評価の結果からも向上していると判断 *前年度との比較グラフ参照
- ・新人相談員の育成 毎月の定例会やコンサルテーション、研修会の参加・伝達講習を受け、他の相談員にアドバイスを受け独り立ち

(3)宿泊場所については、居所の準備はしていたが該当者無し

(4)相談件数が目標数を超えていたので、広報活動の効果があった



あなたのそばに助産師はいます

(公社) 群馬県助産師会 ぐんま妊娠SOS